

クリニカルインディケーター2021



目 次

口入院

I	リハビリ実施退院数・単価
1	患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別
2	疾患別リハビリ単位数・年次経過(脳血管・運動器・廃用)
3	スタッフ配置数
П	退院患者
1	疾患別患者数
2	年齢·性別構成
3	発症から入院までの期間
4	在院日数
(5)	疾患別平均在院日数
6	患者住所
7	最終退院先
8	他医療機関への治療目的での転院理由
9	リハビリテーション実績指数
10	疾患別患者数
Ш	栄養状態の改善
1	各栄養状態の割合の変化
IV	リハビリ日よる改善
1	ADLの改善
2	食事
3	整容
4	更衣上
(5)	更衣下
6	ベッド移乗
7	トイレ移乗
8	トイレ動作
9	排尿コントロール
10	排便コントロール
11)	清拭
12	浴槽移乗
13	移動(歩行)

14)	階段	11
15	言語理解	11
16	言語表出	12
17)	社会的交流	12
18	問題解決	12
19	記憶	13
V	日常生活機能評価	
1	新規入院患者 日常生活機能評価	
2	退院患者 日常生活機能評価	
3	日常生活機能評価改善度	
4	認知症高齢者生活自立度	14
VI	院内事故・転倒	
1	院内事故・転倒件数割合	
2	院内事故発生率·転倒転落発生率	15
VII	その他の調査	
1	介護保険認定者のうち家屋改修の有無	
2	福祉用具導入の有無	
3	利用サービスの割合	
4	退院患者の生活期リハ(法人内)への移行件数・療法の割合	
5	栄養指導件数(入院・外来)	
6	嗜好調査結果	
7	褥瘡の発生率	
8	車椅子作成処方数	17
9	下肢装具:種類別割合	
10	下肢装具:入院から処方日までの期間	
11)	検査・ボツリヌス治療件数	
12	リハビリ機器使用件数	18
② 夕	卜 来	
1	件数	
2	年齢・性別	
3	居住地	19

1	件数	20
2	年龄·性別	20
3	居住地	20
4	要介護度	21
4款	5問リハビリテーション	
1	件数	22
2	年齢·性別	22
3	居住地	22
4	要介護度	23

1入院

I リハビリ実施単位数・単価

①患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別

当院では、1日平均8.2単位(1単位=20分)の個別リハビリテーションを提供しています。



②疾患別リハビリ単位数・年別 (脳血管・運動器・廃用)

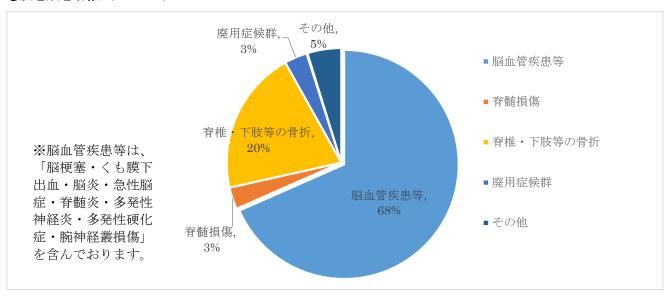


③スタッフ配置数 (2021年4月1日時点)

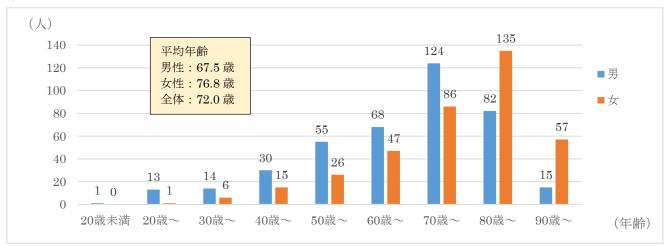
部署	病床数	医師	看護師	介護福祉士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	健康運動指導士	薬剤師	管理栄養士	臨床検査技師	放射線技師	歯科衛生士	社会福祉士	クラーク	事務職
5病棟	51	2	26	14	21	13	7			1					1	
4病棟	52	3	26	14	21	14	8			1					1	
3病棟	52	2	25	16	20	13	8			1					1	
外来/外来・通所リハ		3	3		7	3	1								2	
訪問看護/訪問リハ			7		7	9									1	1
1F·2F		1	4		3	2		1	4	1	2	2	1	9		24
合計	155	11	91	44	79	54	24	1	4	4	2	2	1	9	6	25

Ⅱ 退院患者

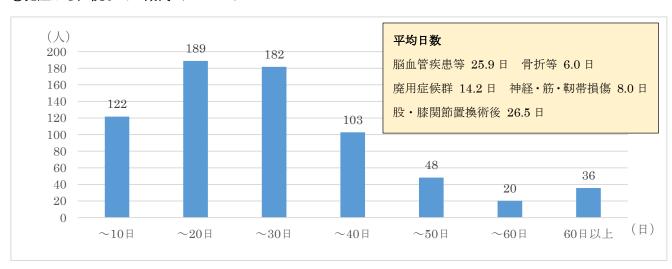
①疾患別患者数 (n=775)



②年齢・性別構成 (n=775)



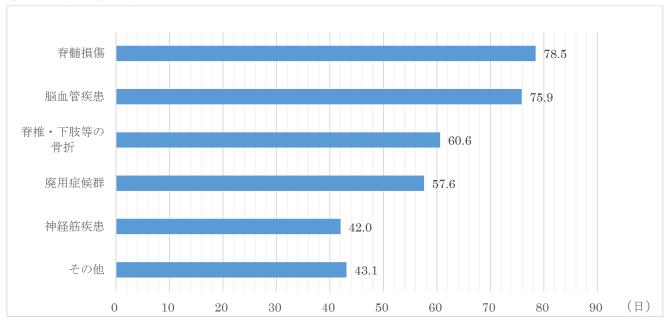
③発症から入院までの期間 (n=700)



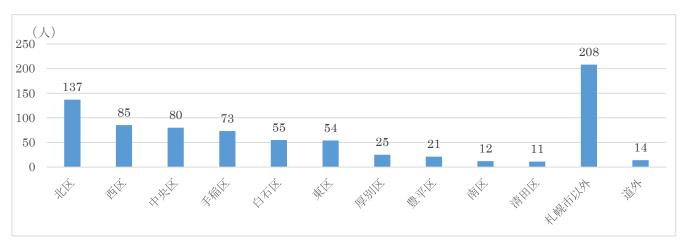
④在院日数 (n=775)



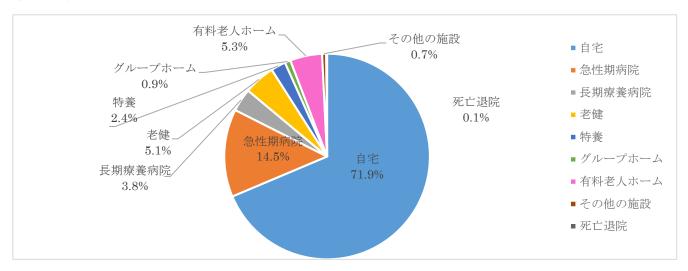
⑤疾患別平均在院日数 (n=775)



⑥患者住所 (n=775)



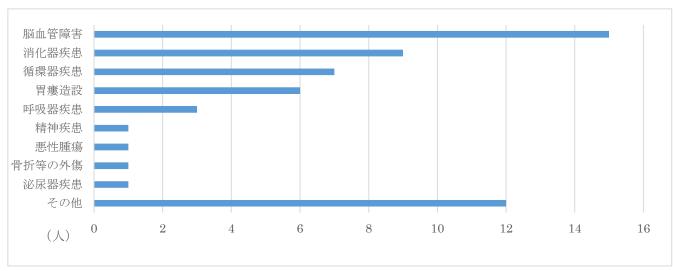
⑦最終退院先 (n=775)



⑧他医療機関への治療目的での転院理由 (n=56)

重篤な合併症の発症等によりリハビリテーションの継続が困難、あるいは専門的な精査治療が望まれる場合には、必要に応じて急性期病院(原則として紹介元病院)に転院し専門的な治療を受けていただきます。

昨年は98件の方が急性期病院に転院されました。内訳は下記グラフとなります。治療が終了し、リハビリ再 開が可能となりましたら当院に再入院いただけます。



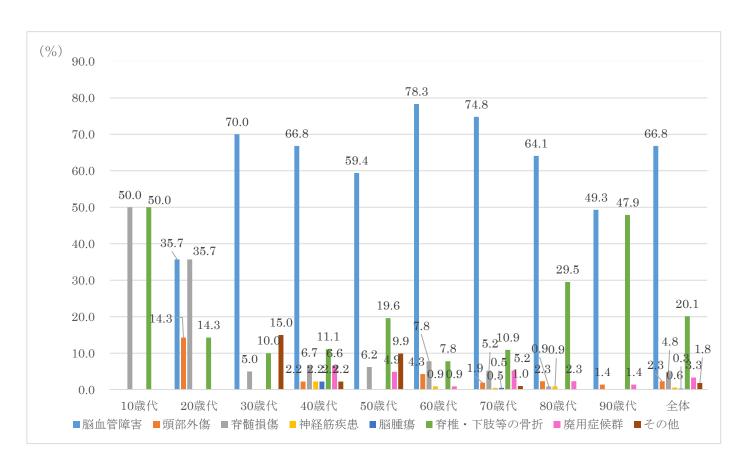
⑨リハビリテーション実績指数

リハビリテーション実績指数とは、FIM 得点の改善度を患者の入棟時の状態および在院日数を踏まえて指数化したものです。

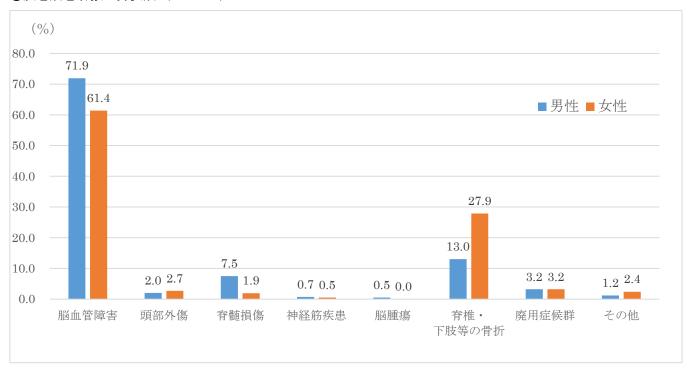
2020年度診療報酬改定により、当院が取得している「回復期リハビリテーション病棟入院料1」では、実績指数が「40以上」であることが要件となりました。



⑩疾患別患者数 年齢構成 (n=775)



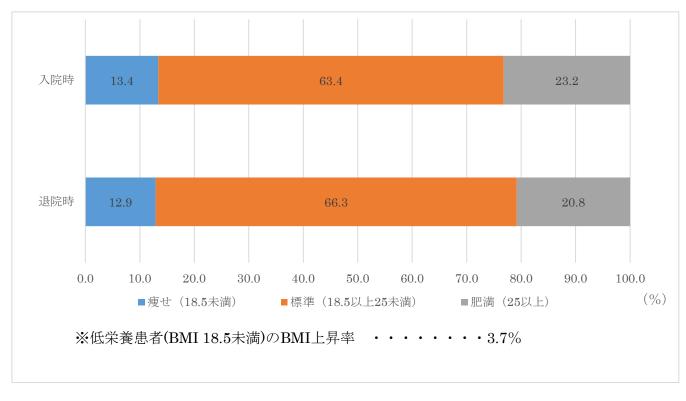
⑪疾患別患者数 男女別 (n=775)



Ⅲ 栄養状態の改善

①栄養状態の割合の変化 (n = 737)

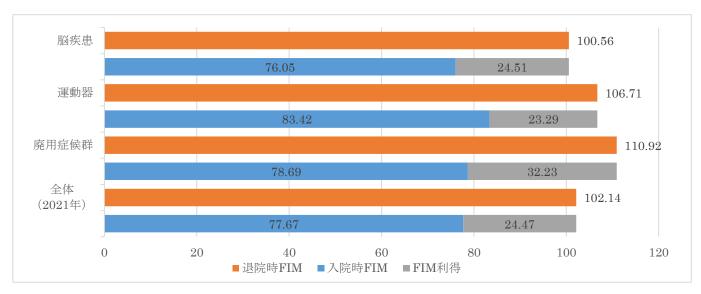
BMI(Body Mass Index: 体格指数)が 18.5 kg/m未満の低栄養状態の方の割合は、入院時 13.4%から 12.9%へ減少しました。BMI が 25 kg/m以上の肥満の方の割合は、入院時 23.2%から 20.8%に減少しました。



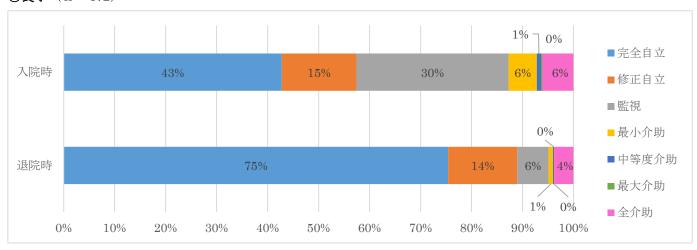
IV リハビリによる改善

①ADL の改善 (n = 472)

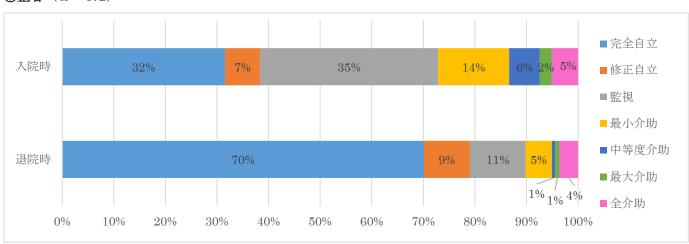
FIM 利得算出方法 =退院時 FIM-入院時 FIM



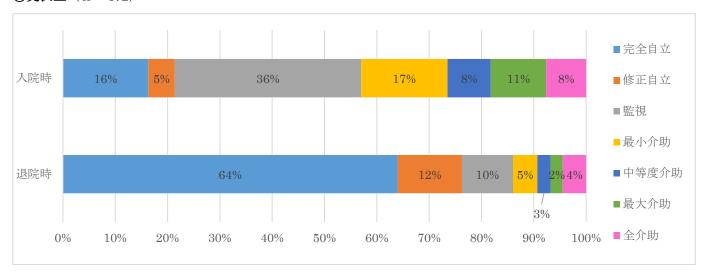
②食事 (n=472)



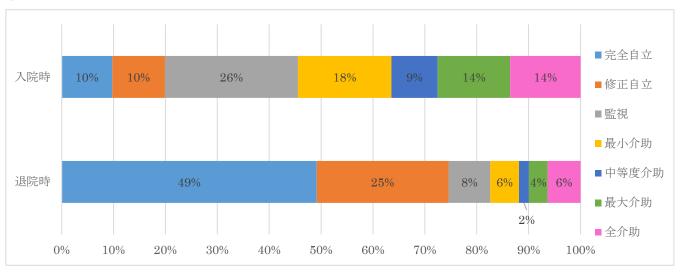
③整容 (n=472)



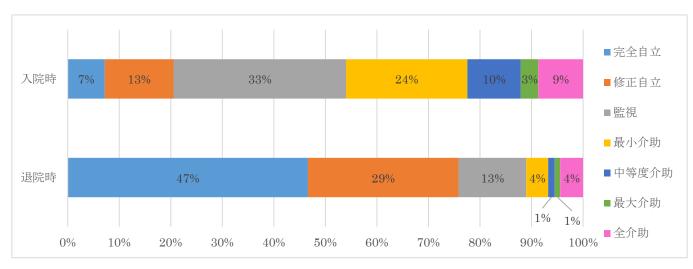
④更衣上 (n=472)



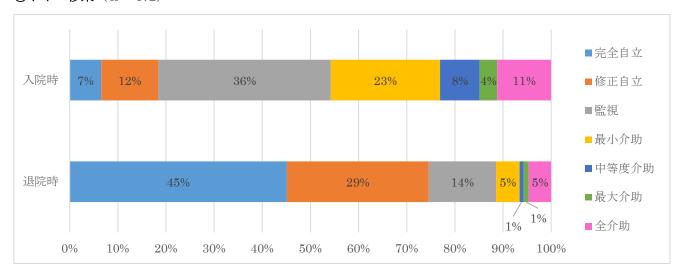
⑤更衣下 (n=472)



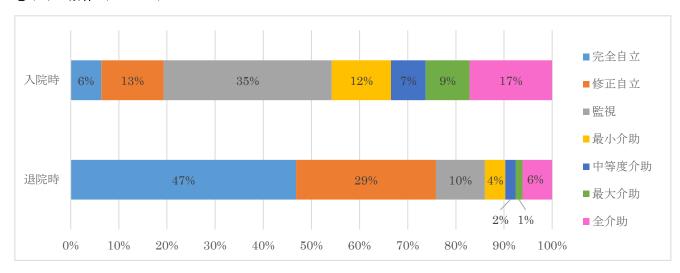
⑥ベッド移乗 (n=472)



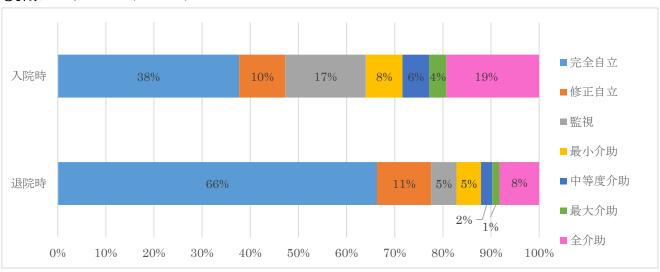
⑦トイレ移乗 (n=472)



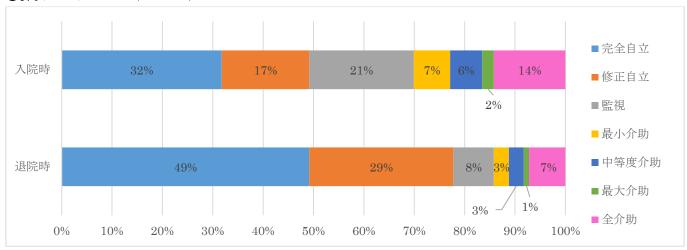
⑧トイレ動作 (n = 472)



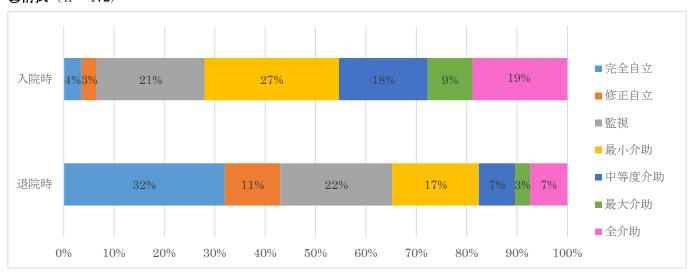
⑨排尿コントロール (n=472)



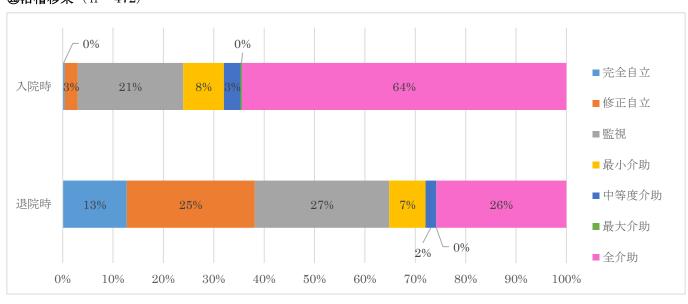
⑩排便コントロール (n=472)



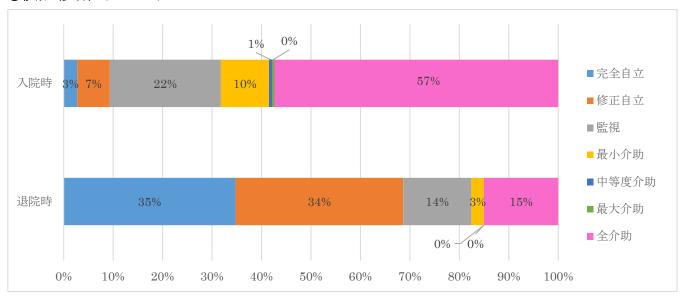
⑩清拭 (n=472)



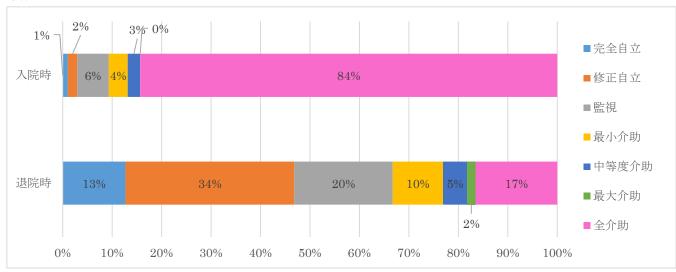
⑫浴槽移乗 (n=472)



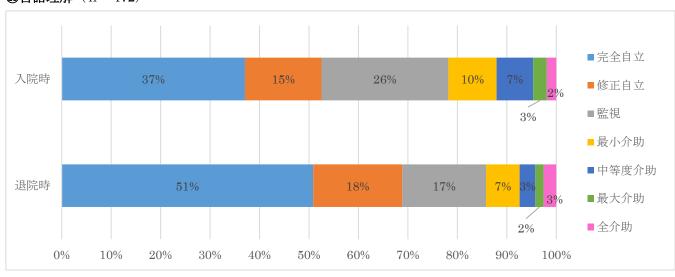
⑬移動(歩行)(n=472)



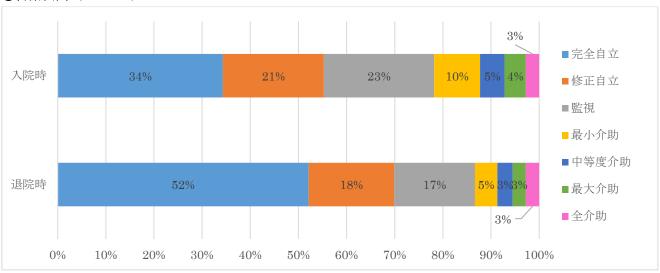
⑭階段 (n =472)



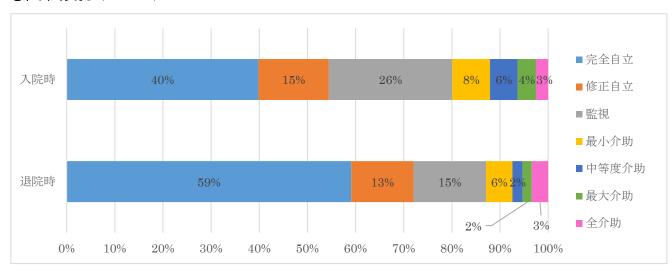
⑤言語理解 (n = 472)



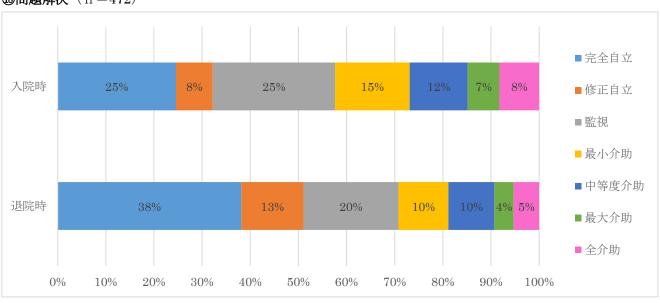
16言語表出 (n=472)



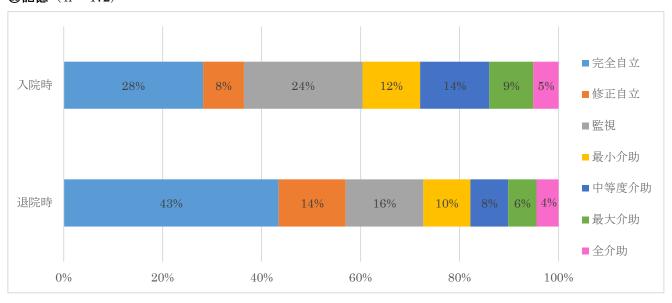
⑰社会的交流 (n = 472)



18問題解決 (n=472)



19記憶 (n=472)

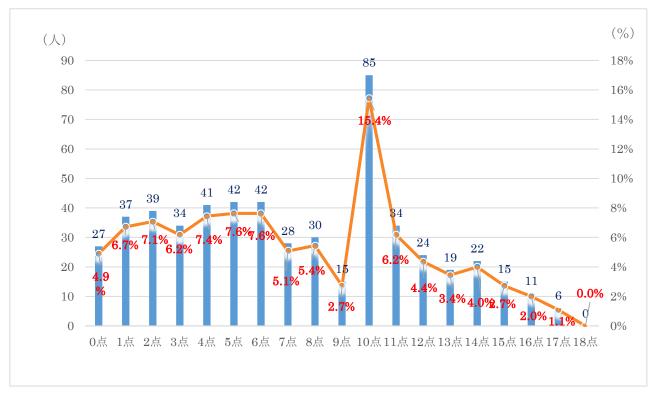


V 日常生活機能評価

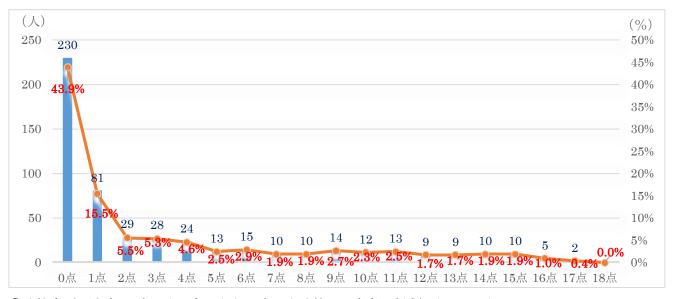
①新規入院患者 日常生活機能評価 (入院時) (n=551)

日常生活機能評価とは、全 13 項目:合計 0 点~19 点であり、合格点数が高い程、重症の患者さんである事を意味しています。

※同一者の同一疾患での再入院は1入院として扱っております。

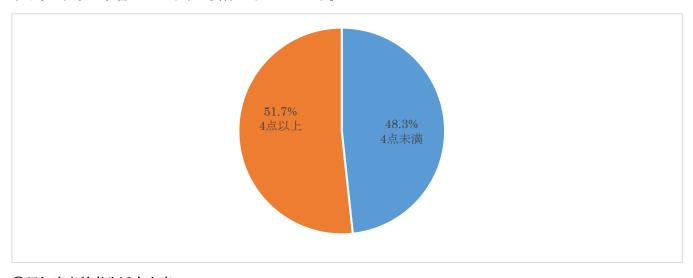


②退院患者 日常生活機能評価(退院時) (n=524)

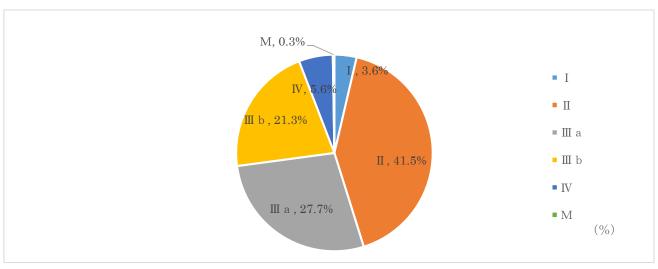


③改善度(入院時 10 点以上対象のうち 4 点以上改善した患者の割合) (n=176)

回復期リハビリテーション病棟入院料 1 の施設基準として、入院料の判定で 10 点以上であった患者さまの うち、3 割以上改善している事が要件となっています。

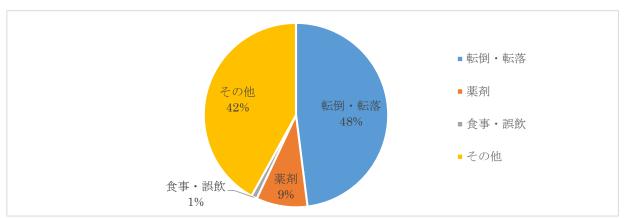


④認知症高齢者生活自立度



VI 院内事故・転倒

①院内事故·転倒件数割合 (n=871)

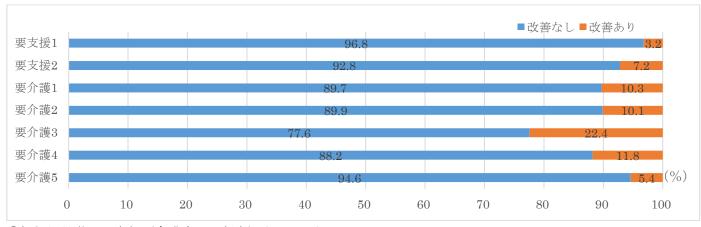


②院内事故発生率 • 転倒転落発生率

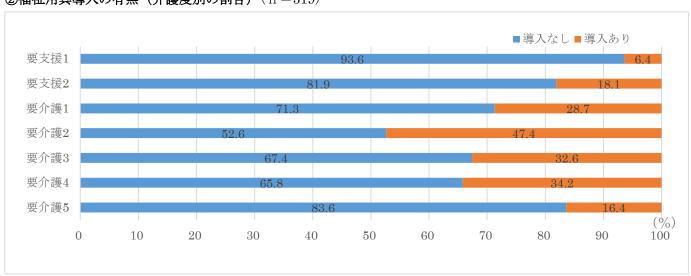
院内事故発生率 (691件)・・1.29% 転倒発生率 (288件)・5.38‰ 転落発生率 (129件)・・2.41‰

1 その他の調査

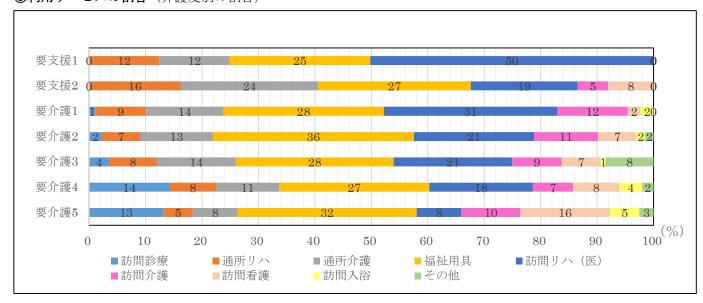
①介護保険認定者のうち家屋改修の有無 (介護度別の割合) (n=519)



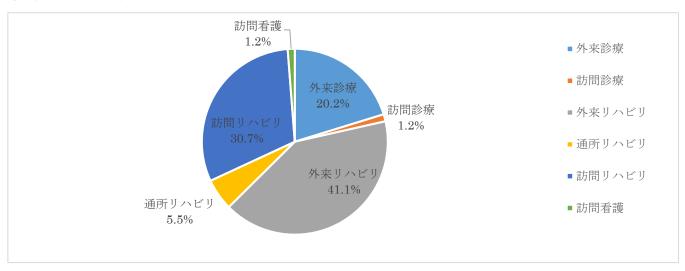
②福祉用具導入の有無(介護度別の割合) (n=519)



③利用サービスの割合(介護度別の割合)



④退院患者で生活期リハ (法人内) へ移行した割合 (n=163)

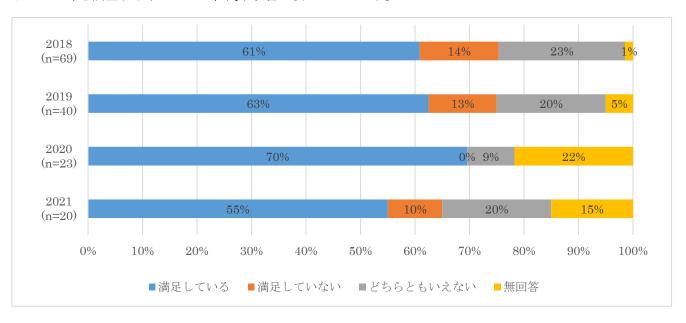


⑤栄養指導件数(入院・外来)



⑥嗜好調査結果

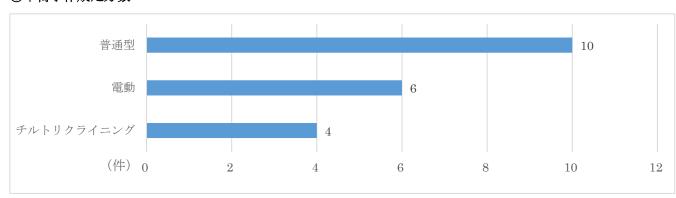
年に1回、経口摂取の患者様全員に記述式でアンケートをお願いして、食事の満足度・味付け・固さ・温度・サービス等を調査する事によって、食事改善に役立てています。



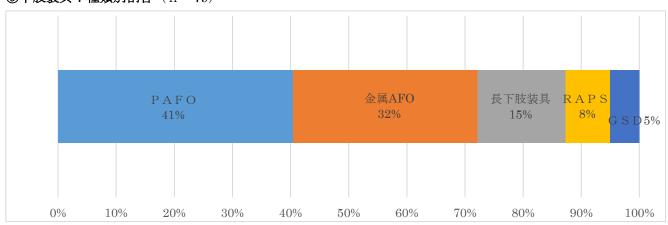
⑦褥瘡の発生率(n=2473)

褥瘡発生率・・・・0.51%褥瘡保有率・・・・1.01%褥瘡保有数 25 件(発生数・・・13 件 持込み・・・12 件)

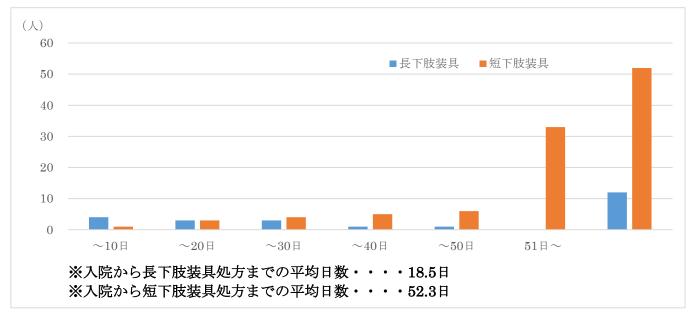
⑧車椅子作成処方数



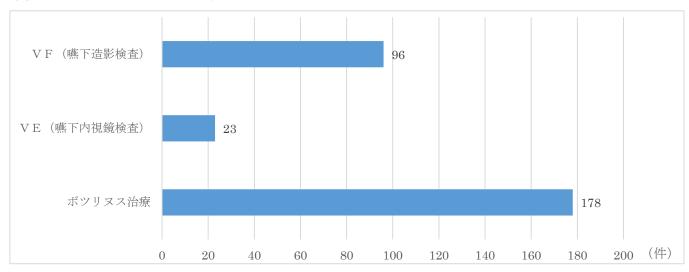
⑨下肢装具:種類別割合 (n = 79)



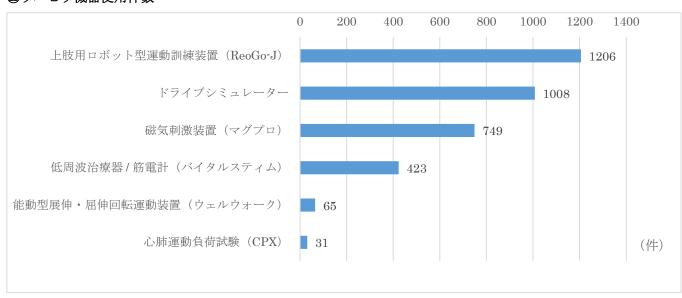
⑩下肢装具:入院から処方日までの期間 (n=64)



⑪検査・ボツリヌス治療件数 (入院・外来総数)

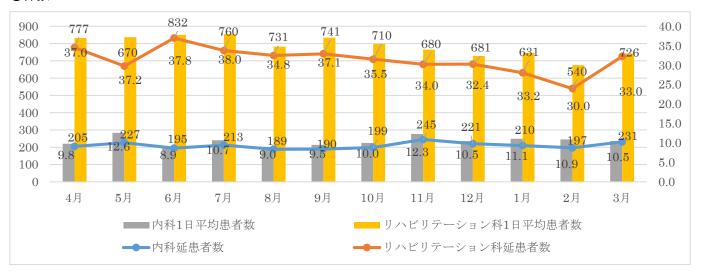


20リハビリ機器使用件数

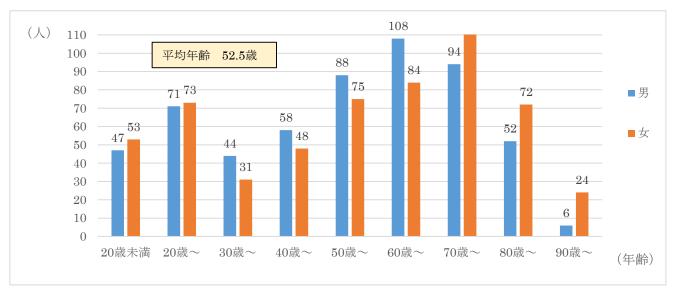


2外来

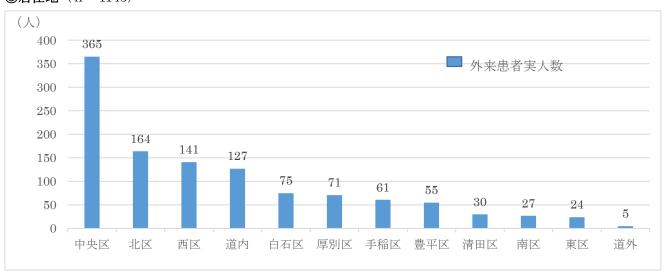
①件数



②年齢・性別 (n=1145)



③居住地 (n=1145)

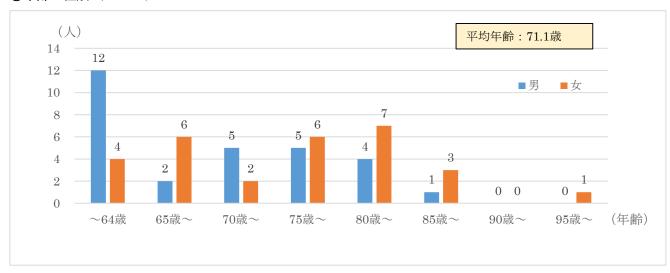


3通所リハビリテーション(介護)

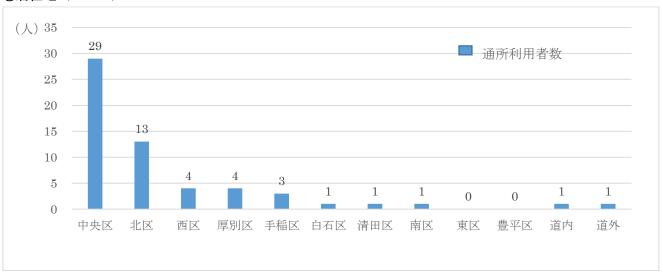
①件数



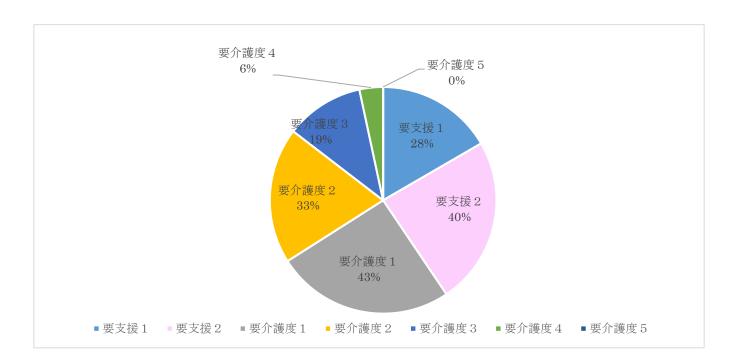
②年齢・性別 (n=58)



③居住地 (n=58)

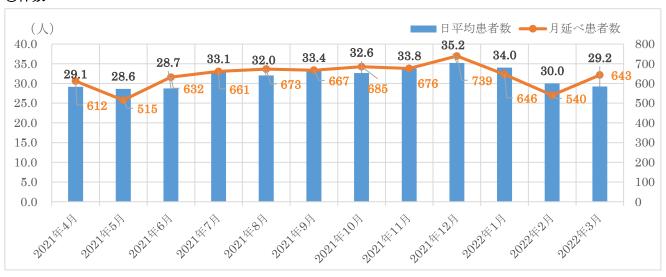


④要介護度 (n=318)

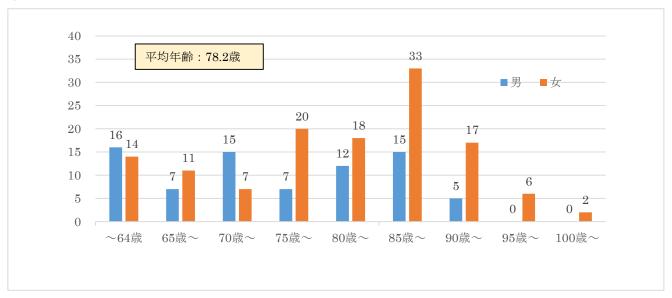


4 訪問リハビリテーション(介護)

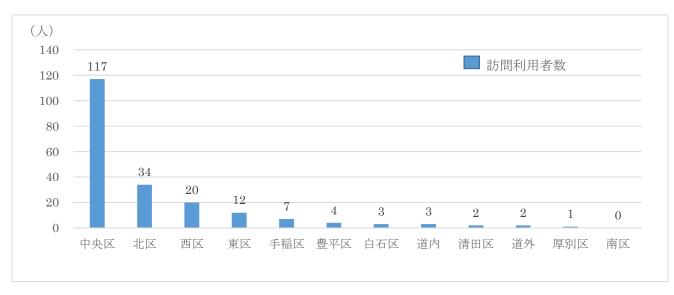
①件数



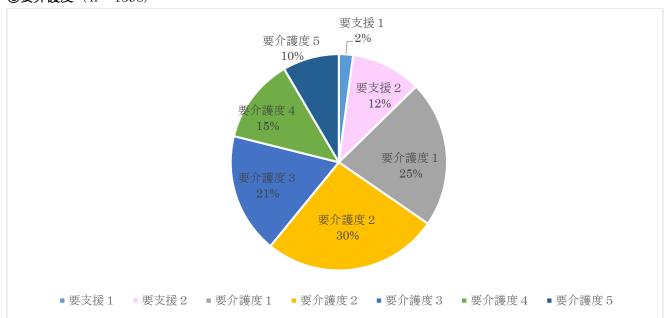
②年齢・性別 (n=205)



③居住地 (n=205)



④要介護度 (n=1398)



えれ幌渓仁会リハビリテーション病院

2022年5月27日 発行

住 所 札幌市中央区北 10 条西 17 丁目 36-13

電 話 011-640-7012

FAX 011-640-5083

https://www.keijinkai.com/keijinkai-reha/